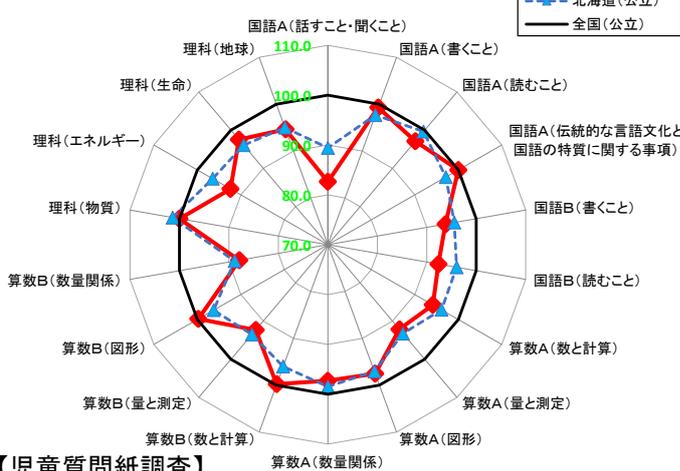


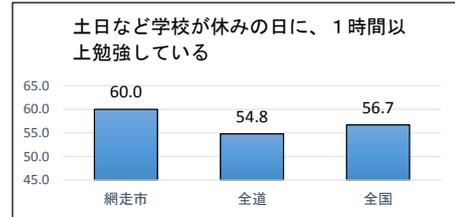
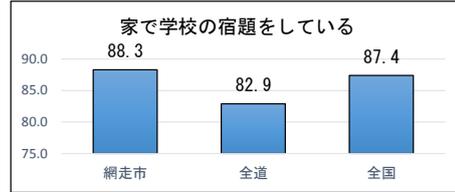
■網走市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:9、児童数:308名)

【教科全体の状況】

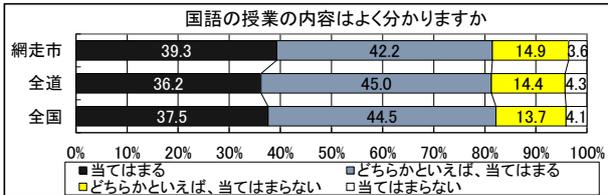
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】

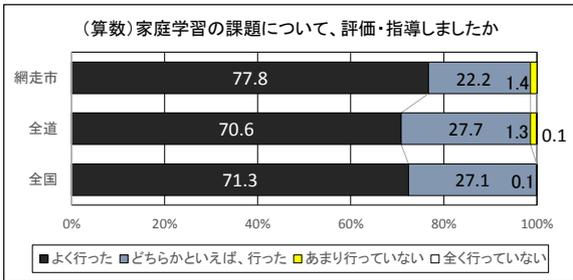
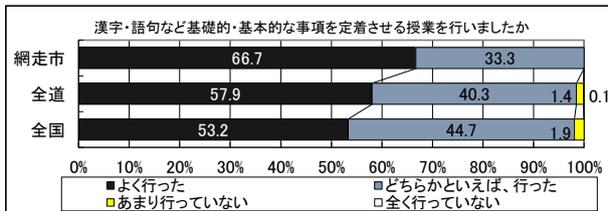


【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】

【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国とほぼ同様になっている。特に、「漢字の読み書き」の正答率が高い。 ○ 算数Bでは、「数と計算」、「図形」で全国とほぼ同様になっている。特に、「平行四辺形を構成することができる、四つの辺の組み合わせを選ぶ」設問で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」で全国とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科において、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業に取り組んだことにより、A問題の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率が高くなるとともに、「国語の授業内容はよく分かる」と回答した児童の割合が高い結果になったと考えられる。 ○ 家庭学習について、評価・指導を行うことにより、家で学校の宿題や復習に取り組み、1時間以上勉強している児童の割合が高くなるなど、学習意欲が高まったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で1時間以上勉強していると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で宿題や復習をしていると回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行ったと回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【網走市の学力向上策】

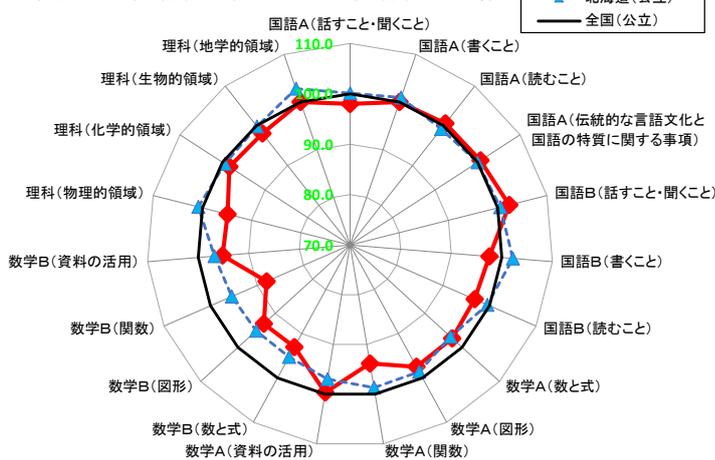
- ◎ 市内全校における公開研究会の実施、及び各研究会や研修会への教職員の参加などによる学習指導方法の工夫改善の取組。
- ◎ 基礎・基本の定着に向けた算数科における学習支援員の配置による少人数指導の実施。
- ◎ 家庭における学習習慣を確立するための生活リズムチェックシートの積極的な活用。
- ◎ 「標準学力検査」の実施に当たり実施費用を助成し、全児童の実態と理解を深める方策の実施。

■ 網走市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 6、生徒数: 310名)

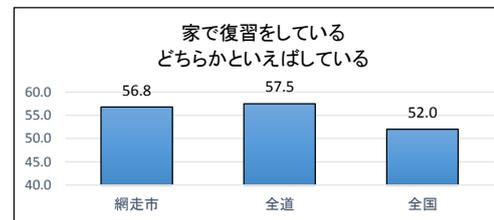
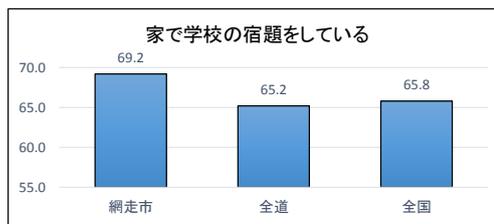
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



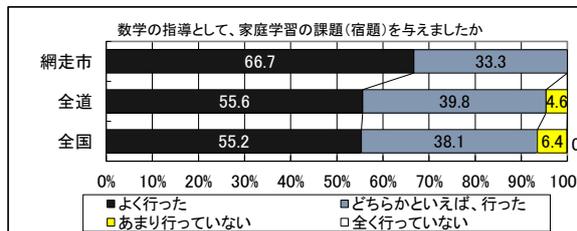
【生徒質問紙調査】



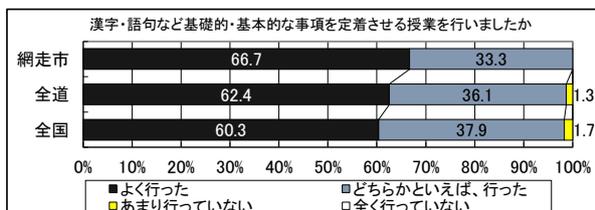
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。特に、「漢字の読み書き」や「適切な語句を選択する」設問において正答率が高い。 ○ 数学Aでは「資料の活用」で全国とほぼ同様になっている。数学Bでは「関数」で全国及び全道を下回っている。 ○ 理科では地学的領域で全国とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科において、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業に取り組んだことにより、「国語の勉強は好きですか」の質問に対する生徒の割合が全道・全国より高くなるとともに、A問題をはじめとする基礎的・基本的な知識・技能の習得につながったと考えられる。 ○ 家庭学習の課題(宿題)を与えることを習慣付けたことにより、家で宿題や復習をする生徒の割合が高くなったと考えられる。
生徒質問紙	○ 家で学校の宿題や復習をしていると回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行っているという回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

【網走市の学力向上策】

- ◎ 市内全校における公開研究会の実施、及び各研究会や研修会への教職員の参加などによる学習指導方法の工夫改善
- ◎ 基礎・基本の定着に向けた数学科における学習支援員の配置による少人数指導の実施。
- ◎ 家庭における学習習慣を確立するための生活リズムチェックシートの積極的な活用。
- ◎ 「標準学力検査」の実施に当たり実施費用を助成し、全児童の実態と理解を深める方策の実施。